

中小企業ぐんま

中央会新年会
県内中小企業（製造業）景況動向調査結果

VOL.652
2016.

2



群馬県中小企業団体中央会

中央会FLASH

- ・中央会新年会
- ・組合女子職員研修会
- ・第67回中小企業団体全国大会
- ・外国人技能実習制度適正化講習会
- ・群馬県中小企業団体事務局長会 冬季研修会
- ・群馬県中小企業団体青年協議会 研修会

2

特集

LAN Local Area News

県内中小企業（製造業）景況動向調査結果 10

- ・ぐんまみらい(信)
- ・群馬学習塾(協)
- ・(協)群馬炊飯センター
- ・草津温泉旅館(協)
- ・群馬県バス事業(協)

12

TOPICS

情報連絡員だより インフォメーション

14

15

16

めいど in 群馬

～ 木製のフルイ・セイロ ～ 〈表紙の写真〉

群馬県は粉もの文化が根付いてきた。今回は、その食文化を陰で支える役割も担った、島田フルイ店をご紹介します。同店は調理道具としてフルイやセイロなどを製造販売している。創業は明治41年、かつては、前橋名物「片原饅頭」で使う漉し器の特注品も手掛けていたと、4代目の島田泰男氏は語る。

製品の材料には奈良地方の吉野ヒノキを使用し、留めの部分には、昔ながらの製法にこだわり、桜の皮を使い続けている。作業道具は小刀やカンナなどシンプルだけに、品質の良し悪しは島田氏の熟練の技に負うところが大きい。

以前に比べ需要が減る中、網目や容器の大きさなどが規格外のものを必要とするお客様が来店するという。

同店のフルイが、精密部品メーカーの工場内で生産品を受ける容器として使われているのは、その一例。

使い込まれた道具の数々



サイズオーダーで、網目部分も柔らかい樹脂製という特注品。以来、同メーカーとは15年以上の付き合いとのこと。

また、「めんば」と呼ばれる円形のお弁当箱には根強い愛用者があり、ご飯の湿気が適度に保たれることで、ご飯がべつつかない点が好評だという。

「良いものを作ることにこだわり、手抜きはしない」という島田氏の言葉を聞き、手作りが人の心を魅了するのは、そこに作り手の思いを感じるからと悟り、美しい曲線が生み出される理由にも触れた気がした。

島田フルイ店（立川町大通商店街(振)所属）
前橋市千代田町3-3-34 ☎027-231-7783